



こんにちわ
横浜市議員

日本共産党

週刊ニュース

白井まさ子 対

白井まさ子事務所

日本共産党港北区事務所内
2016年9月28日号
横浜市港北区樽町1-24-36
TEL(543)4138 FAX(543)2086
E-Mail:mail@shirai-masako.jp
http://www.shirai-masako.jp/

地域を傷つけ拙速な学校統廃合は認められない

みわ議員が学校統廃合などに反対討論

横浜市第3回議会では21日、市長が提出した議案等に対する採決が行われ、すべての市長提出議案が賛成多数で可決されました。採決に先立って、みわ智恵美議員(港南区選出)が日本共産党を代表して、4議案と1つの請願の不採択について反対の立場で討論を行いました。

“適正規模化”でしゃにむに統廃合に

市第50号議案は、戸塚区の俣野小学校と深谷台小学校を統合して、横浜深谷台小学校とするものです。みわ議員は、学校の統廃合には地元住民も保護者も納得していないのに、“適正規模化”という言葉にしゃにむにあてはめようとしていると指摘しました。

みわ議員は、現地に足を運び、俣野小学校では地域の方が学校の行事などに積極的に参加して素晴らしい学校づくりを支えてきたことを知り、学校が「まさに地域のともしび」となっていると述べました。そして、「素晴らしい教育実践と地域が一体となった学校づくりがされている俣野小学校は、存続が選択されるべき」であり、地域を傷つけ拙速な学校統廃合であり認められないと述べました。

運河を埋め立て、大資本に提供は公益性なし

市第52号議案は、公有水面埋め立てに関する意見の提出についてです。これは、神奈川区東高島駅北地区の運河を埋め立てて造成する土地を、地上49階建の超高層マンション計画の用地として民間業者に提供するもので、公共性は認められません。

みわ議員は、上位計画として市民と行政の協働でつくった「横浜市都市計画マスタープラン・神奈川区マスタープラン」の方針をふまえずに全く別の計画をつくって進めようとしていることを批判。「貴重な水辺空間である運河を埋め



反対討論を行うみわ智恵美議員
11月9日、本会議場

立てることは環境資源を活かすのではなく、壊すことだ」と述べました。

地元の町内会などから、「高層建物3棟が建設されると、日照・眺望・ビル風等において、現在の日常生活や居住建物においても多大な支障をきたします。都市計画で定められた用途地域である工業地域の絶対高さ制限の20メートルを厳守して住宅街を形成するよう強く陳情いたします」という陳情が出されています。

みわ議員は、「住民の声を無視して強引に進めていいのか」として、「東高島駅北地区の再整備計画は、全面的に撤回して、白紙からやり直すべき」と訴えました。

その他、小児医療費助成制度の一部負担金導入、コンビニエンスストアで個人番号(マイナンバー)カードを利用して各種証明書を発行することについて、反対の討論を行いました。

民進党の海外視察に反対

本議会には、民進党の8議員がロンドン、ジュネーブ、フランクフルト、ハバナ、バンクーバーへ海外視察する件が提案され、賛成多数で承認されました。

日本共産党は、必要な海外視察は政務活動費で行うべきとして、反対しました。